

# 売薬の意匠あれこれ 〈その10〉 猪口

北多摩薬剤師会会長・立川市薬剤師会会長代行 平井 有 (ひらい・たもつ)

今号は日本酒を飲む際の器「ちょこ(猪口)」を紹介し  
ます。漆器や金属、ガラス製のものもありますが、多くは磁  
器や陶器で作られました。特に磁器の代表九谷焼の猪口  
は薄くても丈夫で軽く、細かな文字や鮮やかな彩色の図柄  
を施すことができることから、富山や奈良の売薬行商の手  
土産や街の薬局の販促品や景品などにも使われました。

今では健康産業であるべき医薬品業界で、薬の販促品  
に「猪口」を配ることは、薬用酒の景品としてもまず考えら  
れませんが、昔は小さな面積に意匠を凝らした「猪口」が  
販促品や景品として使われていました。このような酒器が  
薬の販促品に用いられた時代の「猪口」をご覧ください。

## 【金太郎】九谷焼 直径50mm

馬に跨る金太郎の商標に「風にトンプク いやでもなおる」と強引なキャチコ  
ピーが書かれています。童謡によりま  
すと金太郎は熊に跨って馬の稽古をし  
たようなので、これは修練成就し馬に  
乗れるようになった金太郎の図柄とい  
うわけです。昔は馬がデザインされた  
薬の商標やパッケージは多く、これは  
自動車が発明されるまで馬は地上最  
速の乗物であり、薬の速攻(即効)性を  
意味しています。



## 【達磨】九谷焼 直径55mm

達磨が20分を指した時計を持つ絵の  
描かれた猪口です。達磨は民芸品の  
起き上がり小法師(おきあがりこぼし  
おきあがりこぼし)のように寝ても直  
ぐに起きる(=治る)ので売薬、特に置  
き薬の図柄に良く使われました。この  
猪口には「熱トリの母」「ねても二十分  
で起きる 高貴薬」と書かれています。  
20分で治るとは思えませんが、20分  
で効き目(解熱作用)が現れると解釈  
すれば薬理的にもうなずけます。



## 【布袋】九谷焼 直径55mm

油断をするとすぐ過食気味になる現代では、  
お腹の出た太鼓腹の体形は不健康の象徴  
ですが、七福神の一人である太った福耳の  
布袋様は、広い度量や円満な人格、富貴繁  
栄の象徴として民衆の信仰の対象となりま  
した。さらには現代ほど食生活の豊かにな  
かった時代では、裕福で栄養が満ち足りて、  
胃腸が丈夫で健康であることを示すキャラ  
クターとして多くの胃薬の図柄に登場し、こ  
のお猪口もその一つです。



## 【馬】九谷焼 直径54mm

滋賀県近江の配置売薬メー  
カーの景品です。跳ねる二  
頭の馬に@の商標と「驚いた薬  
も是れ丈けきけば安心だ(驚  
いた薬もこれだけ効けば安  
心だ)」とのキャチコピーが書  
かれています。

## 【学生】九谷焼 直径57mm

四角の学生帽(角帽)にゲートル  
を巻いた大学生が地球儀に跨り  
日の丸をかざした絵が描かれて  
います。当時、大学生は選ばれ  
たエリートでしたが、太平洋戦争  
が激しくなると大学でも軍事教  
練が行われ学徒動員の足音が聞  
こえるような時勢の流れを感じさ  
せる保生館老薬房の猪口です。



## 【鍾馗】九谷焼 直径55mm

外に「近江シヨキ本舗大原盛大  
堂」内に「シヨキカゼー」と書か  
れています。シヨキとは鍾馗の  
ことで、中国民間伝承の道教の  
神様です。日本では魔除けの神  
様として崇められ、端午の節句に  
飾られました。痘瘡除けはじめ  
様々な熱病を退治してくれる神  
様としても祭られました。



## 【五分間】九谷焼 直径56mm

何とも不思議な格好の少年が大  
きな時計を首からかけています。時  
計の針は12時5分を指しており、  
「五分間」と書かれた旗も持って  
います。これは奈良の置き薬メー  
カー、五分間大薬房のトレードマ  
ークで、効き目が5分で現れる(即効  
性)ことを表しています。



## 【@】九谷焼 直径56mm

末広がり八の字の@印の薬屋さ  
んの景品です。「一滴の酒 百薬の長 一  
粒の薬 命の親」と書かれています。お  
酒と薬が効き目を争っているよう  
なキャチコピーですが、薬の景品  
として配る猪口です。@印の薬をの  
んでお酒も飲めば相乗効果が期  
待できる、あるいはお酒と同じく  
効き目があるという意味かもしれ  
ません。